

令和7年度 第5回部長会（概要報告）

- ・ 日 時 令和7年8月5日（火）午前9時00分～
 - ・ 場 所 八尾市役所第2委員会室
 - ・ 出席者 市長・副市長・教育長・病院事業管理者・各部局長・理事等
-

令和7年度 第5回部長会概要記録

日時：令和7年8月5日

午前9時～

場所：8階 第2委員会室

【市長あいさつ】

皆さん、おはようございます。

令和7年度の第5回目の部長会にお集まりいただき、大変ご苦労様です。

まず、7月20日の参議院選挙は、本市においても無事に終えることができました。

職員の皆さんには、長時間、選挙事務に従事していただき大変お疲れ様でした。

今回、本市で4カ所目の期日前投票所として増設したイズミヤショッピングセンターでは、5,685人の方が投票されました。こうした取り組みもあり、本市の期日前投票者数の増加率は、147.2%となりました。全国平均の133.49%、大阪府平均の130%を大きく上回る増加率となりました。

今後も、市民の皆さんが一段と投票しやすい環境づくりを進めたいと考えています。職員の皆さんには、ご協力をよろしくお願いします。

先日、令和6年度決算を審査していただくために、監査委員に決算書を提出いたしました。令和6年度の一般会計決算は、約18億円の黒字となりました。経常収支比率は98.5%となり、府内の中核市平均にはまだまだ及ばないものの、令和5年度より2.1ポイント改善しました。これは、国からの交付税の前受け金があったなどの要因もありますが、それ以上に、職員の皆さんがコスト意識を持ちながら、予算執行に当たっていただいた成果だと考えています。

しかしながら、足元の長引く物価高や予測できない自然災害への備えなど、あらゆる局面に対応するためには、決して楽観視できない状況にあります。引き続き、改革で生み出した財源をもって、市民最優先の事業を展開したいと考えていますので、今後の実施計画の策定や予算編成は、既存の全事務事業を徹底して見直していただくようお願いしておきます。

さらに、来たる9月定例会の決算審査では、市議会に対して、こうした主体的な改善・改革の姿勢をしっかりと打ち出していただくことを期待しています。

さて、大阪関西万博は、残すところあと70日を切りました。この間、八尾枝豆の即売や、ものづくりのワークショップ、15組79名の八尾の子どもたちがそれぞれの特技を発表した「YAO ippo」や河内音頭の実演、中学生英語漫才コンテストや、ダンス大会など多くの市民の皆さんに参加・協力していただきました。

本日も、この後報告がありますが、7月8日から1週間で6万3千人以上が来場したF L Vには、健康寿命推定アプリ「ウェルやお」を出展して、本市の取り組みに対して、高

い評価を受けました。

引き続き万博を、八尾市のプロモーションや成長と発展につなげるよう、各部局の皆さんにはお願いしておきます。

最後に、間もなく台風や豪雨など自然災害が多く発生する時期となります。今一度、災害への備えを確認していただくとともに、市民への分かりやすい広報についてもお願いしておきます。

結びに、連日40度に迫る猛暑が続く、職員の皆さんには、日常業務に加え、万博への対応など、ご苦労をかけています。どうか、休暇の取得などにより、体調管理に努めていただくようお願いいたします。

案件

1 令和7年度課長補佐昇任考査の実施について

総務部長

それでは、「令和7年度課長補佐昇任考査の実施について」ご報告させていただきます。

本年度の課長補佐昇任考査を、机上に配布しております「職員昇任考査案内」のとおり実施いたします。受験対象者の名簿等につきましては本会議後に対象の部局長宛に電子メールにて送付いたしますので対象者への周知をお願いします。

なお、課長補佐昇任考査については、事前研修を含め、自己啓発・自己学習の契機となること、また、管理職に昇任するにあたっての自覚を促す手段として効果的であり、人材育成と組織の活性化を図る目的があると考えております。

令和7年度課長補佐昇任考査の日程については記載の通りとなっています。

また、昨年度からの変更点といたしましては、一次試験免除の回数の変更があります。八尾市職員昇任考査要綱において、一次試験の免除は合格した年度の次年度とその次年度の2回としていましたが、試験制度の公平性、透明性のさらなる確保と、より多様な職員が試験に挑戦できる環境を整え、受験率の向上や受験者が高いモチベーションを維持して試験に臨むことに繋げるため、要綱を改正し、一次考査を合格した年度の次年度に限り免除することと改めており、今回の試験申し込みより適用となります。

続いて、今回ではなく次年度、令和8年度の昇任考査にて受験資格の制度変更を予定しております。八尾市職員昇任考査要綱において受験資格としている「昇任考査実施年度の3月31日に係長職に任用されてから5年以上となる者」について、令和8年度の実施より「係長職に任用されてから4年以上となる者」に改正し、職員のキャリア形成の充実や積極的な管理職試験への取り組み等を踏まえた昇任・昇格制度とする予定です。

また、本制度と並行して、職員の人材育成やキャリアデザインに寄与する昇任・昇格制度とするため、係長・主査・副主査への昇任昇格のあり方についても今後見直す予定としております。

各部局長におかれましては、より多くの対象者がチャレンジできるよう十分な周知・勧奨をお願いします。

【植島副市長】

今年度から昇任・昇格をされた職員については、その能力がしっかりと発揮できるよう、人事評価のプロセスにおける期中面談などで人材育成を行っていただくようお願いいたします。

2 健康寿命推定アプリを活用した健康づくり

保健所長

健康まちづくり科学センターでは市民の健診や介護などのデータを分析し、健康寿命延伸

に役立てるための健康寿命推定アプリ「ウェルやお」を開発し、7月8日から14日まで大阪関西万博で「ウェルやお体験版」の体験展示をおこないました。「ウェルやお体験版」は、生活習慣などの15問の質問に答えることで個人の健康寿命と寿命を推定し、一人ひとりにあった生活習慣の改善項目の提案と改善項目に取り組むことで健康寿命と寿命が何歳延びるかが表示されるものです。

万博展示期間中は、3,748人の方にアプリを体験いただき、「健康づくりのヒントにします」「健康寿命をのばすためのモチベーションになる」など個人の行動変容に役立てていただけた感想を多数いただきました。

「ウェルやお体験版」は万博展示期間終了後には、ホームページで公開しています。本年度内は、アプリの最終画面から河内音頭のアニメーションにご参加いただけます。各所属の地域イベントなどでPRをいただき、市民の健康づくりにご活用ください。また、職員のみならずみなさんもぜひ体験いただき、ご自身の健康づくりにお役立てください。具体的な内容は追って、全職員にメールをいたします。

「ウェルやお」は体験版のほかに健診結果などを入力することで、より詳細な推定ができる詳細版があります。詳細版は、公開は予定しておらず、地域での健康相談などで活用していく予定です。

【大松市長】

アプリを作ることを目的にしているのではなく、健康づくりにおいて皆さんに行動変容、意識を変えてもらい健康になっていただくということについて、アプリを一つの手法としていただくということが目的です。大学等とも連携した八尾市として初めての取り組みであり、健康施策の柱ですので全職員にも体験してもらい、市民にもしっかりと発信していけるようご協力をいただきたいと思います。やはり健康というのは一番大事だと思いますし、それがひいては八尾市の財政に影響してくる部分もあると思いますので、どうぞよろしくお願いします。

【植島副市長】

このアプリを活用して、健康づくり、具体的には介護予防をしていく、介護状態になる人たちを、できるだけ少なくしていくということが大きな目的です。

これから保健所は、そのために専門機関や保健センターと連携しながらプログラムを組み、成果を上げていくという取り組みを考えていただいております。そういう意味では、保健所の部分だけではなくて、様々な地域の方々や八尾で活動している方々に、このアプリを知っていただいて、活用していこうという機運を盛り上げていくことも必要です。

各部局におかれましても業務の中で、様々な地域の方々、活動されている方々との取り組みの中で、こういったものもしっかりとPRしていただくというのは非常に重要になってきます。今後、保健所等から協力依頼があった際は、積極的に協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

3 第27回参議院議員通常選挙のお礼等について

選挙管理委員会事務局長

今回の第27回参議院議員通常選挙につきまして、お礼とご報告をさせていただきます。

投票・開票に従事していただいた皆さんをはじめ、投票箱搬送、各部局施設管理者、各種団体等の広範な皆様方のご配慮、ご尽力、ご協力により、円滑に選挙事務を完了することができましたことをご報告いたしますとともに、改めて厚くお礼申し上げます。誠にありがとうございました。

ご從事いただいた方の人数や、3年前の参議院議員選挙との比較含め、投票率につきましては、資料に記載のとおりでございます。

また、期日前投票につきましては、今回から大型商業施設への設置を開始し、計4か所での実施となりました。期日前投票者数の合計は39,444名で、全投票者数に占める割合は31.97%となり、3年前との比較では、8.10%の増となったところです。

今後予定されている選挙につきましては、少し先になりますが令和9年4月に任期満了を迎える大阪府議会議員・大阪府知事・八尾市議会議員・八尾市長のそれぞれの選挙となっております。引き続き、各部局の皆様からのお力添えを賜りますようお願い申し上げまして、選挙管理委員会事務局からのお礼とご報告とさせていただきます。

特に意見なし

・その他

【大中副市長】

今の財政状況ですが、皆さんの改革等のおかげもありまして、令和6年度決算では約18億円の黒字となりました。今回の約18億円につきましては、臨財償還金の前渡し等が大きな要因であり、財政が改善して黒字になっているという訳ではありません。

また、財政力指数は0.67ということで、自らの税収だけで賄えるような状況ではないということを認識していただきたい。

既存の事業について、必要なものについてはそれを見直しながら財源を充てていただき、選択と集中という姿勢のもとで、来年度予算要求に臨んでいただきたいと考えておりますので、よろしくお願いします。

【財政部長】

令和6年度の財政状況について、市長・副市長からお話がありましたとおり18億円の黒字となりました。その内容につきましては、国の税収が約71兆円と非常に上振れしたことから、地方交付税の臨時財政対策債の元利償還金について、令和6年度にもらっている中に、7年度、8年度の償還を前渡しでいただいている部分が、約4億円あります。

また、国庫支出金についても毎年上下がある中で令和6年度は少し多かったということがあります。さらに水道局と埋蔵文化財調査センターの解散に伴う退職引当金も1億円ほど臨時収入がありました。

決して歳出が減ったことによる黒字ではなく、臨時収入による黒字となったという要因です。

現在、令和8年度の予算編成に向けて実施計画の策定の事務を進めていただいていると思います。予算要求に向けてまだ2か月3か月ほどありますので、現在の委託業務や事業の仕様の見直しをお願いしたいと思っています。同じ仕様でも、物価、人件費は上がっていますので、当然業者から見積もりをいただきますと、去年より増えているというのは当たり前です。令和8年度の予算編成はまだですが、令和6年度、令和7年度の予算に収まるような形で仕様の見直しの方、お願いします。

昨日、最低賃金の上昇というニュースがありましたので、おそらく個人市民税は今後も上昇すると思いますが、かたや法人市民税については、トランプ関税の関係もあり、現状6年度課税においても減額修正の申告がたくさん出てきているという状況であります。まだまだ読みにくい社会状況でありますので、黒字となりよかったということではなく、より厳しい目で各担当の事業を見直していただき、今後については様々な投資関係で予算が増えてくるとわれま

すので、回せる財源をしっかりと確保しつつ、進めていきたいと思っていますのでよろしくお願いします。